

花の苑タイムズ

「歌声カフェ」など多彩に開催 (8月交流イベント) 優雅なベル演奏も



記録更新の猛暑が続いた夏本番の八月においても、七月同様、四グループによる「地域交流イベント」が開かれました。月例開催の「たかばやし民謡教室」は、今回ハローモニカ演奏も交えて二号館Dユニットで実施しました。続いて来苑した芸能ボランティアの「フラワーズ」は、三号館I

ユニットを舞台にオカリナ演奏を行い、ご利用者は演奏に合わせて昭和の歌謡曲などを唄いました。隔月毎に実施している「午後の歌声カフェ」では、佐々木様・岡田様御姉弟によって回を増すごとにご利用者の歌声がパワーアップしてきており、始めて来苑されるグループの皆さんがその歌



声力に驚かれる要因の一つになっていきます。今回も最高に盛り上がりをもせた歌声カフェでした。

平成30年9月10日発行
第48号

〒370-0002
高崎市日高町433-1
TEL:027-329-7211

社会福祉法人健生会
特別養護老人ホーム
高崎花の苑広報委員会



八月は中尾中学校美術部生徒の油絵を展示し好評でした。九月に入り、浜尻公民館水仙の会(絵手紙展)に加え、花の苑職員・横尾恵美個展「レース切り絵作品展/白と黒が織りなす世界観」を現在展示中です。

地域交流作品展好評展示中



二号館浴室壁面に季節に因み中秋の名月をイメージした「作品」が飾られました。幅百六十センチ縦百センチの厚紙中央に実物のススキをあつらえ、満月とお団子の絵を配置したものを、利用者様に楽しんで頂くとうと、職員の手作りによるものです。

苑内スポット

ピアチエーレが二度目の演奏会
そして、八月のメインイベントとして迎えたのは、ミュージックベル演奏の「ベルアンサンブルピアチエーレ」九名の皆さん。高崎花の苑開設直後の約四年前の来苑より今回二度目の演奏会(三号館Iユニットで実施)となりました。

この日は様々なジャンルの楽曲を優雅に、そして八木節などときには愉快に演奏していただいた。他、ご利用者にもベルを貸して頂き全員で曲を奏でるなど楽しいひと時となりました。

地域掲示板

新高尾地区地域づくり活動協議会が主催し、中尾中学校美術部と新高尾小学校児童・保護者が制作した「ボックスカルバート壁画」が地域の話題となっています。

これは、関越自動車道と市道が交差するトンネル部分に設置しているボックスカルバートの壁面に景観や防犯対策として絵画を施したものです。色彩鮮やかな、そしてほっこりした印象をあたえる数々の作品が並んで、見る人達を楽しませてくれています。



ユニットだより

「近隣のカフェ探訪」

『施設のほど近い場所におしゃれなカフェがある』と、ユニットの間で以前からちよつとした話題になっていたこともあり、今回利用者様の気分転換もかねてくだんのカフェ「茶蔵坊」に出掛けました。



訪ねてみれば、何と当施設の隣の隣に位置しており、まさに「お隣さん」でありました。表向きは気に掛けなければ通過してしまふような構えですが、中は木の温もりがあるナチュラルで落ち着いた雰囲気のお店でした。訪問されたご利用者は菊池様と浅賀様ご夫妻で「こんな近くに、こんな素敵なお店があるとは」と皆さん大変喜んでおら



れ、美味しい食事を召し上がった後もおしゃべりしながらゆっくりとした時間を過ごしておられました。

季節も少しずつ秋に入り、これから外出日和となります。近隣のカフェ探訪を今後も実行したいと思えます。

(A・S・S ユニット W)

「自慢の持歌披露」

「この歌は難しいね」「懐かしいいい歌だね」などと少し照れながら、モニターの画面に集中され、聞いている皆様も一緒に口ずさみ「これは昔よく聴いたな！」などと想い出に耽つておりました。

「たまには、こうしてカラオケで発声するのはいいわね」と話されたのは、かつてコーラス等で活躍された安藤様で、この日も素敵なお声で楽しんで歌って頂きました。

(H・I ユニット A)

「本気度違う暑氣払い」

八月下旬、まだまだ暑い日が続く中、暑さを吹き飛ばすために「流しそめん」と「スイカ割り」を行いました。

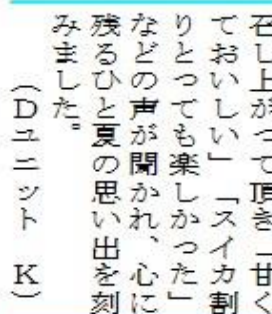
「流しそめん」は本物の竹を用意できず、やむなく簡易的なもので代



行しましたが、流れてくるそうめんを上手につかみ召し上がれる方や、タイムングをつかめず何度か挑戦される方がおられました。

一方、スイカ割りでは本物を用意したので、本気度(?)が違いました。目隠しをして挑んで頂きましたが「見えないよ！」と途中ではずしてしまふ方や「次は私がやる！」と積極的に挑戦される方がいました。スイカが割れた時は、拍手と歓声が起り、この日用意した四個のスイカのうち二個割ることが出来ました。おやつは当然スイカを召し上がって頂き「甘くておいしい」「スイカ割りとっても楽しかった」などの声が聞かれ、心に残るひと夏の思い出を刻みました。

(D ユニット K)



すこやか生活日誌

九月に入り秋らしい日が多くなってきました。涼しくなってくると温かいものが飲みたくなることも増えますね。

そんな時はリラククス効果のあるハーブティーはいかがでしょうか。

「スペアミント」はミントの中でも香りのクセが強くないので使いやすいハーブです。甘みがあるのでミルクにもよく合います。「タイム」は加熱しても風味が落ちないので特徴です。殺菌効果が強いので、のどの痛みがあるときによく使用されるのも効果的。「レモングラス」はその名の通りレモンのようなさわやかな香りで、胃腸の調子を整える作用があるため食後に飲むのがおすすめです。

自宅ですぐに育てられるハーブもたくさんあるようなのでぜひ、試してみたいか。 (管理栄養士)

委員の一言メモ

★先月号で紹介したグループ・マイ・アソシエーションの皆さんが「全日本おおかあさんコーラス全国大会」で見事おおかあさんコーラス賞に輝きました(井)★「カフェ探訪」でステキな発見をさせて頂きました。是非、今度は訪れたいです(貴)★食欲の秋が到来！でも、私は毎日が食欲の秋！なので、食べ過ぎないよう気を付けたいです(亮)★九月に入り、今年も残りあと四か月となり、平成もあと数か月ですね。今後も様々なイベントを企画し、ユニット内を盛り上げていきたいと思えます(明)★秋に向かって季節の変わり目は健康に注意して行きたいです(羽)★Iユニットで午後のひと時をにぎやかに、カラオケで過ごして頂きました。皆様の喜んでいた姿が印象的でした(章)★四十度近い猛暑日を経験していると、二十五度で「夏日」と言うことに違和感がある今日この頃です。(美)

